

事業評価書

補 助 事 業 名	医療に関する事業：子どもインフルエンザ予防接種助成事業（基金）								
補 助 事 業 者 名	立川市長								
実 施 場 所	市内医療機関等								
補助事業の成果の目標	生後 6 か月から小学 6 年生までの市民に対し、インフルエンザ予防接種事業を安定的に遂行することにより、季節性インフルエンザの発病及び重症化並びに集団感染の防止に努める。 【参考指標】 子どもインフルエンザ予防接種 令和 2 年度実績 対象人数16,940人、接種人数9,386人 （接種率55.4%）								
補 助 事 業 の 内 容	子ども（生後 6 か月から小学 6 年生）が季節性インフルエンザ予防接種を受ける場合の接種費用について、注射用 H A ワクチンは 1 回につき 1,500 円（2 回まで）、経鼻生ワクチンは 3,000 円（1 回）を助成し、保護者等の負担軽減を図る。								
補助事業の始期及び終期	基金の造成：令和 3 年度から令和10年度 基金の処分：令和 4 年度から令和10年度								
事業費及び交付金額	基金造成額 (A)						基金 処分額 (B)	基金 残額 (A) - (B)	継続事業に 要した額
	年度	交付金	市町村 費等	その他	運用益	計			
	3	140,593,000	0	0	0	140,593,000	0	140,593,000	0
	4	0	0	0	1,240	1,240	25,000,000	115,594,240	25,883,300
	5	0	0	0	1,174	1,174	25,000,000	90,595,414	25,883,300
	6	0	0	0	49,474	49,474	24,729,000	65,915,888	24,729,973
	7	0	0	0	138,857	138,857	25,000,000	41,054,745	26,336,665
補助事業の成果及び 評価並びに地域住民 への周知の実施状況	〔補助事業の成果及び評価〕 - 令和 4 年度以降、対象人数が減少し続け、令和 6 年度までは接種人数と接種率の減少も続いていたが、令和 7 年度は従来の注射用 H A ワクチンに加え、経鼻生ワクチンも対象に加えたところ、接種人数は 7,351 人（接種 5,687 人＋フルミスト 1,664 人）に回復し、接種率も 46.5% と過去最高となった。 市内医療機関に電話で聴き取り調査を実施したところ、接種対象者の発病及び重症化についての回答は得られなかったが、子どもの保護者から「助成があるのは助かります」「助成があったから受けに来た」等の声があったことも確認できた。 このことにより、この事業が過半数近くの子どものインフルエンザ予防接種を受けることへの支援となっており、子どものインフルエンザの発症及び重症化並びに集団感染の防止に寄与し、市民福祉の増進につながったと判断した。 〔地域住民への周知の実施状況〕 - 市の広報「広報たちかわ」、市ホームページに交付金を活用した事業である旨を掲載した。								
事業の改善措置及び 今後の対応	無								
事業評価に際しての第 三者機関の活用の有無	無								